

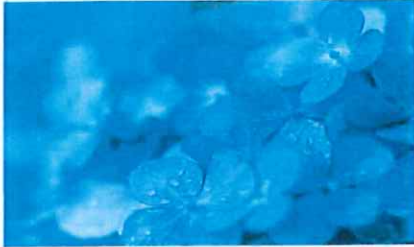


# 学校だより

令和5年度6月号

文教大学附属小学校

<https://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



## あたりまえだと思いうちにある「幸せ」

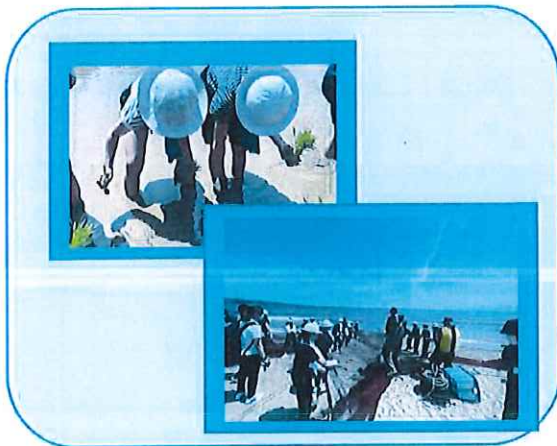
～遠足、北アルプス、八ヶ岳自然教室を終えて～

校長 島野 歩

梅雨の走りか、先週からザーッと大粒の雨が降ったり一方では、25℃を越える燦爛と照り付ける夏日になったりそんな中でも、元気いっぱい運動会練習の子どもたちの声援が不安定な天気をふきとばす勢いです。素晴らしい！

過日の予行では、まさに本番さながらの真剣な子どもたちのまなざし！本番では、さらに気合の入った雄姿を見せてくれるに違いありません。頑張れ！文教っ子！

懸命に競技に取り組む姿  
にエールをおくります！



新年度スタートからの4月5月は本校ならではの体験学習のぎゅーっとつまった2か月でした。4月の遠足、5月5年生の北アルプス自然教室3年生4年生の八ヶ岳自然教室。日頃から、子どもたちと体験を共にする中で、願っていることがあります。

**「失敗を恐れずチャレンジ！」**

**冒険できる子に！」**

さあ、どんなチャレンジがあったでしょう！

チャレンジし冒険する気持ちのエネルギーは「信じてもらえている自信」と「感謝」です。

「青い鳥」という童話があります。私たちは、普段何かにつけて足りないものに目が行きがちになり身の回りにある幸せには気付きにくい！しかしながら、あたりまえだと思っていることが、実はあたりまえでなく、とても有難いことだということに、体験を通して気付かされます。この2か月も、普段出逢えないたくさんの方々、風景、生命、ものとの出逢いがありました。きっと何かの形で、子どもたちの心には火がついているはずです。

あたりまえだと思いうちにある「幸せ」への気付き！ 心に灯る火！

子どもたちの心に灯った火は、やがて大人になって燃え立つときが必ずきます。それまで大切に誇らしく、その火を燃え立つときまで育てましょう！

私たちは、全力で応援してまいります。



# ■いよいよ運動会！魅せます！熱い文教っ子！■

9

5月とはいえ、25℃をこえる暑い日もあり、そのような中、暑さ対策をしながらも懸命に練習に取り組む子どもたちの姿・・・素晴らしいです。今週はいよいよ待ちに待った運動会！  
一人一人日頃の練習の成果を発揮し、生き活きと輝く姿を見せてくれるに違いありません。  
子どもたちの「技」、そして、赤組白組の「団結力」「心意気」に、どうぞ温かいご声援をよろしく  
お願いいたします。

運動会が「日頃の学習の成果」の場である意義を踏まえ、  
今ある校庭を最大限に活かしながら競技に取り組めるよう  
今年度さらに改革した点をご紹介します。



## その1 開会式 閉会式の整列体形

横並びからボックス型並びへ！  
昨年度よりさらに広さを有効に使います。

バトン/  
アンサンブル  
クラブ

女	5年2組
男	5年1組
女	4年2組
男	4年1組

5年2組	女
5年1組	男
4年2組	女
4年1組	男

男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
6年2組	6年1組	3年2組	3年1組	2年2組	2年1組	1年2組	1年1組						

男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年1組	1年2組	2年1組	2年2組	3年1組	3年2組	6年1組	6年2組								

副 団

団 副

朝礼台



## その2 徒競走・リレーのコース運営・バトンの受け渡し

徒競走・・・従来のオープンコースからセパレートコースへ

コース上の児童同士のぶつかりによる怪我を防ぎます。

リレー・・・スタート時において、従来の3, 4コースではなくあらたにアウトコースに5コースを作り、今回から、2, 3, 4, 5コースを使って走ります。このことにより、コーナーのカーブが従来よりゆるやかになり、回りやすくなります。

バトンの受け渡し・・・本校におけるリレーのバトンの受け渡しにつきまして以下の理由により通常のバトンパスとは違う方法を取り入れています。

- ①バトンゾーンのすぐ外側に、テントとジャングルジムがあるため、児童は、安全面への配慮からコースの内側に入るようにしています。
- ②バトンを渡した後、コースの内側に入るため、バトンを渡す側は、右手でバトンをもち、受け取る側は、左手でバトンを受け取ります。



## その3 暑さ回避の児童ローテーション

- ① 校庭で競技をする児童 ②校庭で競技を見る児童
- ③ 室内でクールダウンする児童 以上ローテーションを組み暑さの中に長時間いることをなくし、暑さを回避します。



## その4 水分補給の呼びかけ・水分補給タイムの確保

水分補給をアナウンスしたり、教員や高学年児童が直接呼びかけをしたりし、水分をこまめに補給するように促します。室内のクールダウンでは、冷房の効いた教室に入り、水分を充分にとります。

## その5 応援合戦の評価

採点の公平を期すため、事務局の職員から見た客観的な審査の目で採点を行います。



## その6 ミストシャワー・強力冷却器・テントの設置

運動会の練習の始まる4月の下旬から、子どもたちの暑さ対策・熱中症予防として校庭にテントを用意いたしました。普段の練習や体育の取り組みから、暑さを回避しつつ、力をつけてきました。



霧状の水を吹き付け、気化熱を利用すると最大で3度冷やすことができると言われています。強力冷却機とともに、父母の会からご寄付いただきました御品を最大限活用し、子どもたちの安全を守ってまいりたく存じます。

上記その3に明記させていただきましたように、児童が暑さ回避クールダウンのため、室内の教室を利用したり、地下や校庭をローテーションしたりする場所の関係上、保護者の方の入場を無制限にすることができず、保護者の皆様には入れ替え等、お手数おかけする形となり申し訳ございません。ご理解の程よろしくお願いいたします。



## ◆保護者の皆様からのアンケート(4月22日)

### お声をお寄せいただき心から感謝申し上げます◆

～保護者の皆様の声・声・声(一部抜粋)～

\*たくさんのお声をありがとうございます。本来であれば、いただいたお声を全て掲載させていただきたいところではございますが誌面の関係上、大変申し訳ございません。しかしながら、いただいたお声は、全教職員と全て共有させていただき、今後の教育活動に活かしていくべく検討してまいります。お声を寄せてくださいましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

○授業中、皆が課題に集中して取り組み、積極的に参加・発言し、場を乱すことなく楽しんでいる様子がわかり、素晴らしい環境だと感じました。集中力が続かなかったり感情のコントロールが効かなかったりする部分もあるかと思いますが、協調性が校内で育まれているのを感じ、いろいろ工夫してくださっている先生方に感謝です。



○新年度が始まって間もないこの時期に、学校での様子を拝見することができ、また、出張中の夫もオンラインで授業の様子を見ることができて大変有難かったです。

○授業の進め方(算数はまず具体物を使って数を認識させる等)も大変勉強になりましたし、1年生ということで、生活習慣の身に付けさせ方も学ぶところが多くありました。(まず子どもに考えさせて最終的な確認は大人が行って漏れを防ぐ等)ありがとうございました。



●先生が子どもたちに一生懸命向き合って授業される姿に熱意を感じました。

ただ、声かけの言葉選びであったり、語勢が強くなったり、注意の仕方であったり、学年に応じた対応をしていただけると、さらに子どもたちは受け入れやすくなるのでは・・・と感じました。⇒ご指摘さらにはアドバイスもいただき、感謝申し上げます。

学年の発達段階や一人一人のパーソナリティーも理解した上で、声をかけ心を結んでいくことは教師には欠かすことのできない力です。研究授業や学年相互の授業の見合いを通し、教員同士が切磋琢磨しながら、授業力・人間力を高めてまいります。

○「親子ドッジボール」・・・最高でした！あんなにはじけた子どもたちを見た授業参観は初めてでした。入学式からマスクを着け続けている子どもたち、日々我慢の連続だったかと思えます。これからは、大人も協力し、子どもたちを全力で楽しませてあげたい！と強く感じました。本当にありがとうございました。

○授業に取り組む姿勢が主体的で、成長に驚きました。

○文教の縦割りの良さを見ることができて良かったです。ほとんどを子どもたちに任せて授業を進めているのも、さすが先生！と思いました。

○電子黒板を存分に使い、最新の学習環境が整っていると感じました。使いこなせている先生にも感銘を受けました。



○休み時間の時に、お子様から「おはようございます」と、しっかり目を見て挨拶してくれたことに感動しました。

○算数では、パソコン画面がそのままホワイトボードに写されて、数の概念が一目でわかりやすく工夫されており、先生はわざと違う答えを言うと、子どもたちはとても盛り上がり、正しい答えを出し合うのが微笑ましかったです。楽しい授業、わかりやすい授業をありがとうございます。

●教室前に掲示されている新聞は、どのように活用していらっしゃいますか。画鋲で留められていたように思いますが、中身が読みづらい気がしました。



パラパラとめくれるようになっていたら、子どもたちも手軽に手に取れると思います。

⇒貴重なご意見ありがとうございます。ご提示いただいたご意見、おっしゃる通りだと思います。各学級で各学年で手に取りやすいよう工夫してまいります。

●通常の授業の中で「考えを入力する」「共有する」「振り返る」等の活動、プログラミング等にタブレット端末を使う機会を増やしていただけると子どもたちの力をさらに伸ばしていただけるのではと思いました。⇒発達段階に合わせて今後も工夫してまいります。

○楽しむときは思いっきり楽しみ、集中するときはしっかり集中できていて、成長を感じました。学年が上がっても素直な心を忘れず、授業に積極的に参加している姿は、とても素晴らしいと思いました。

○皆、PCの操作スキル、発表の仕方など、とても上手にできているので感心しました。

○新しいチャイムの音も聴くことができ、きれいな音色だと思いました。

○算数の少人数を各教室見せていただき、習熟度別に対応してくださっているところについて我が子は心配でしかありませんでしたが、少人数であるおかげで、先生に見ていただけていることが有難く感じました。

○集中力が切れていないか不安がありましたが、元気よく手を挙げ発言し、勉強に励む様子とドッジボールを積極的に楽しむ様子に安心いたしました。そして、子どもたちの行動、思いやり、ひとつひとつに「ありがとう」と言葉を返される先生のお姿が印象的で、心温まりました。

○親子ドッジボールのときに泣いているお子様がいて、あるお友達が自分が持っていたボールを渡し、投げるように促していました。とても思いやりのある温かい行動ができるのは、とても素敵だと思いました。

\*\*\*\*\*

### ～学校公開アンケート結果～ 回答数 305/330 回収率 92%

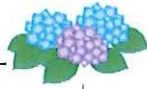
- |                               |       |
|-------------------------------|-------|
| 1 子どもは、学習に集中して取り組んでいる。        | 92.5p |
| 2 子どもは、学級でまとまって楽しく活動している。     | 94.9p |
| 3 子どもは、挨拶などの礼儀を身に付け落ち着いている。   | 92.4p |
| 4 教師は、授業展開を工夫し、学力向上の努力をしている。  | 95.1p |
| 5 作品や掲示物が工夫され、学習環境が整っている。     | 95.6p |
| 6 教室は整理・整頓され、廊下などの清掃が行き届いている。 | 96.6p |

◆集計方法：4：そう思う（100P） 3：ややそう思う（75P）  
2：あまりそう思わない（25P） 1：思わない（0P）

$$P \cdot \cdot (4 \text{ の総数} \times 100 + 3 \text{ の総数} \times 75 + 2 \text{ の総数} \times 25 + 1 \text{ の総数} \times 0) \div$$
  
有効回答数



# 6月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
				1 運動会予備①	2 東京地区 教員研修会	3 運動会予備②
4	5 運動会予備③ 1・2年水泳開き	6 避難訓練	7	8 付属幼稚園体験会	9 Tokyo Global Gateway	10 休業日
11	12 内科検診 5. 6年水泳教室	13	14	15 歯科検診 オーストラリアファミリー 集まり	16	17 第2回学校説明会 B時程2時間授業
18	19 3, 4年水泳教室	20	21 6年 社会科見学	22 6年 心の劇場観劇	23	24 休業日
25	26 研究授業4-1 他学級B時程4時間	27	28 第3回学校説明会 B時程2時間授業	29 オーストラリアファミリー 集まり	30	

## 6月の生活目標

重点目標 〈文教っ子ハケ条 第3条 素直な気持ち、謙虚さをもって人に接すること。〉

◎ 場所や天候を考えた遊び方をしよう

◎ 自分の仕事をしっかりやろう

・廊下は右側を静かに歩く。 ・ロッカーの中を整理・整とんする。

・係や当番を責任をもって行う。

◎ 素直な気持ち、謙虚さをもつということ 〈文責：教頭 田中 宏一〉

先日1年生の皆さんが、掃除のごみ捨てを2年生と一緒に地下のごみ収集場まで運んでいました。一生懸命に自分たちの教室をきれいにしてくれているんだなと思いました。これからも頑張ってくださいね。

文教大学付属小学校では、皆さんに学級の係や掃除の係、学校全体に関係する当番を皆さんに割り振ってやってもらいます。なぜ、皆さんに係や当番を割り振るのでしょうか。それは『自己存在感』を感じるためです。自己存在感とは、自分は価値ある存在であるということです。あなたは『文教小学校の中で必要な人です。』ということです。みなさん一人一人は、みんな違いますが、誰一人として、いてもいなくてもいい人はいないということです。全員が必要な人だということを表しています。

どの役割も、学校の中で大切な仕事で、うっかり忘れてしまうと、周りの友達が困ってしまうことになります。なので、当番の人が学校をお休みしたときには、代わりの友達がする約束も、決まっていると思います。今月は、「◎自分の仕事をしっかりやろう」が生活目標のひとつとなっています。自分の仕事をいつも以上に意識をして、自分がいるから、みんなが困らなかつたのだと、感じてほしいと思います。

また、各ご家庭でも『自己存在感』を感じる機会があればと思います。ご家庭で相談していただいて、お子様に、家の中での役割を与えてやってください。お子様自身が家族の中でも、学校のなかでも必要な存在と思える場が増えて意欲的な姿を学校でみせてくれることを期待しています。



## お子様のPCの保管につきまして

この度、各教室にPC保管庫を購入いたしました。充電することができないため、お預かりすだけになります。放課後以降担任が鍵をかけて翌日まで保管いたします。バッテリーの残量が十分に残っている場合、教室に置いておくが可能になりました。荷物が多い時などにご利用ください。

ただし、充電は各ご家庭でしていただくことは変わりありません。充電の残量には十分お気を付けください。